

千葉市美術館 企画展「ブラティスラヴァ世界絵本原画展 BIBで出会う絵本のいま」を開催します
～隔年で開催する世界最大規模の絵本原画コンクール、日本人作家2名の受賞作品などを紹介～

千葉市美術館では、企画展「ブラティスラヴァ世界絵本原画展 BIBで出会う絵本のいま」を以下のとおり開催しますので、お知らせします。

本展は、世界最大規模の絵本原画コンクールであるブラティスラヴァ世界絵本原画展の日本巡回展として、日本人作家の受賞者を含む世界各国のイラストレーションを紹介します。

開催にあたりまして、1月21日（月）14：00から記者の皆さまへの披露説明会を実施しますので、ぜひ取材にお越しください。

1 会期 平成31年1月20日（日）～平成31年3月3日（日）
※休館日 2月4日（月）

2 会場 千葉市美術館（中央区中央3-10-8）

3 主催 千葉市美術館

4 ポイント ◆ブラティスラヴァ世界絵本原画展（BIB）とは

ブラティスラヴァ世界絵本原画展（BIB）とは、スロヴァキア共和国の首都ブラティスラヴァで2年毎に開催される世界最大規模の絵本原画コンクールです。実際に出版された絵本の原画が審査の対象になることから、世界中の若手から大御所まで多彩な作家のイラストレーションが集まり、芸術性の高い作品や実験的な作品が集まることでも知られています。千葉市美術館では、2005年から隔年でBIBを紹介しています。

◆BIB2017では日本人作家2人が受賞！

BIBにはこれまでも日本から毎年のように出品があり、グランプリをはじめとする賞を受賞してきました。26回目となる今回は荒井真紀が金のりんご賞（第2席）、ミロコマチコが金牌（第3席）を受賞し、その貴重な原画を展示します。

◆世界11カ国38作家のイラストレーションが一堂に！

受賞作の他にも各国からの出品作を紹介し、普段見ることのできない世界各地の個性豊かなイラストレーションを楽しむことができます。日本からも人気作家荒井良二や、2013年にBIB金のりんご賞を受賞したきくちちき、MOE絵本屋さん大賞4年連続第1位を誇るヨシタケシンスケのほか、ファッションブランド minä perhonen のデザイナー一皆川明の初めての絵本が出品されます。

- 5 観覧料 一般 1,000円(800円)、大学生 700円(560円)
※小・中学生、高校生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。
※()内は前売券、団体20人以上の方、市内在住65歳以上の方の料金。
※前売券は、ローソンチケット、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて1月19日まで販売。

- 6 関連イベント 展覧会に関連して、講演会やワークショップなどを開催。

「ブラティスラヴァ世界絵本原画展 BIB で出会う絵本のいま」披露説明会 開催概要

日時 1月21日(月) 14:00から
場所 千葉市美術館 10階会議室
内容 展示作品をご覧いただき、主な展示作品の見所などを担当学芸員からご説明いたします。

<本件に関するお問い合わせ先>

千葉市美術館 担当学芸員 山根佳奈
広報担当 磯野 愛
〒260-8733 中央区中央3-10-8
電話 043-221-2311
FAX 043-221-2316
E-Mail isono@ccma-net.jp